

道路位置指定申請書

※整理番号	第 号
-------	-----

建築基準法第42条第1項第5号の規定による道路の位置の指定を受けたいので、申請いたします。この申請書及び添付図書の記載事項は、事実と相違ありません。					
須賀川市長			年 月 日		申請者 ㊟
1 申請者住所氏名	電話 番				
2 代理者資格 住所氏名	申請者との関係	電話 番			
3 申請書作成者 住所氏名	㊟ 電話 番				
4 位置の指定を受けようとする道路の所在・地目	所 在	地 番	地 目		
	須賀川市				
5 申請に係る道路の概要	No.	幅 員	延 長	側 溝 等 の 幅	備 考
	1				
	2				
	3				
	4				
	5				
	※現地確認年月日		年 月 日	※確認者	㊟
6 土地所有者、管理者、使用権者、その他敷地内の権利者別の住所氏名					
※ 指 定 年 月 日		※ 指 定 番 号		※ 公 告 年 月 日	
年 月 日		指令第 号		年 月 日	
				※ 公 告 第 号	
※ 受 付 欄					

注 ※印の欄は、記入しないでください。

7 字限図（申請地番の隣接地番を含む。）の概要

附近見取図

- （注意）
- 1 字限図の概要の項に明示すべき事項
方位、地名、地番の境界線、地目
 - 2 附近見取図の概要の項に明示すべき事項
方位、道路、鉄道、河川、水面等及び目標となる地目

副

道路位置指定通知書

※ 通 知 欄	申請に係る道路については、建築基準法第42条第1項5号の規定により下記のとおり指定した。			
	指定番号第 号		年 月 日	
指定年月日		年 月 日		
		須賀川市長		
		Ⓜ		
1	申請者住所氏名	電話 番		
2	代理者資格 住所氏名	申請者との関係	電話 番	
3	申請書作成者 住所氏名	Ⓜ 電話 番		
4	位置の指定をした	所 在	地 番	地 目
	道路の所在・地目	須賀川市		
5 位置の 指定を した道 路の概 要	幅 員	延 長	側 溝 の 幅	備 考
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
6	土地所有者、管理者、 使用権者、その他敷地内の権利 者別の住所氏名			

- (注意) 1 上記の位置の指定を受けた道路については、側溝、縁石その他により道路境界を明確にしておくこと。ただし、土地の状況のよりこの措置がとれない場合は、10cm角で長さ45cm以上のコンクリート製又は石のくいによりその位置を表示すること。
- 2 上記の位置の指定を受けた道路を変更し、又は廃止しようとする場合は、あらかじめ承認を受けること。

変更・廃止する道路の概要図（字限図に明示される場合は、字限図）

(注) 上記の概要図に明示すべき事項
地名、地番の境界線、道路に接している土地の地番及び権利者の住所氏名

道路位置指定審査表

年 月 日

No. 1

申請者氏名

申請地の地名地番	須賀川市		
代理者			
審査事項	審査項目	確認	適否
1 申請書			
(1) 正本2部、副本1部	正本1部は添付図書不要		
(2) 申請者押印			
(3) 作成者押印			
(4) 道路の所在・地番、地目	5(1)と照合。地目が農地の場合5(10)該当		
(5) 道路の概要	メートル法で小数点2位表示(3位切り捨て) 幅員別に表示		
(6) 所有者等住所氏名	別紙の場合申請者割印。5(1)と照合。		
(7) 裏面の記入	添付図書のない正本に記入(別紙でも可)		
2 付近見取図			
(1) 付近見取図	方位、道路、目標となる地物、鉄道、河川、水面等 記載 1/2, 500		
(2) 公図の写	申請道路の位置記載。道路部分は1筆にする		
3 地積図(土地利用計画図)			
(1) 土地の地名・地番、地目	1/250程度、方位、土地所有者・建築物等権利者氏名、建築物、工作物、道路、水路、図面作成者・測量者住所氏名押印		
(2) 申請道路を利用する土地の利用計画	区画面積、全体面積表示		
	開発許可の要・不要(面積等) 用途規制への適合		
(3) 道路部分	位置・延長・幅員・転回広場寸法、角切り寸法		
(4) 道路の延長	幅員6m未満で延長35m超(既存道路含む)の袋路状道路場合、転回広場必要		
(5) 道路の幅員	4m以上		
(6) 角切りの寸法	接続道路に幅員2m以上の歩道あれば不要		
	接続部・屈曲の内角60度超の場合必要 2×2m以上		
	角切り不能で片角の場合6(1)(2)該当。 3×3m以上		
(7) 転回広場の寸法	要綱基準による		
4 構造図(縦断面図、横断面図)	勾配、排水方向、図面作成者・測量者住所氏名押印		
(1) 接続する道路の名称・幅員	歩道幅員も記入		
(2) 法42条2道路の後退	後退線表示		
(3) 指定を受ける道路の構造	砂利敷等ぬかるみにならない構造		
	縦断勾配12%以下で階段状でないこと L型側溝、U型側溝で蓋ある場合は幅員に含める		
(3) 指定を受ける道路の側溝	内法18cm以上のコンクリート製U型か同等以上の強度があるもの		
	排水に障害等がなく、末端が排水施設に連絡する路面排水のみの場合は幅員30cm以上のL型で可		
	土砂流入の恐れのある場合は溜柵設置		
(4) 指定を受ける道路の縁石等	15×17cm程度。境界線を明らかにする		
	やむを得ず境界杭の場合10cm角・長さ45cm以上のコンクリート製か石製とし理由書提出		

道路位置指定審査表

No. 2

審査事項	審査項目	確認	適否
5 道路に関する権利関係	それぞれ6か月以内の日付		
(1) 土地登記簿謄本			
(2) 所有者の承諾書			
(3) 地上権者の承諾書			
(4) 抵当権者の承諾書			
(5) 借地権者の承諾書			
(6) 借家権者の承諾書			
(7) 上記権利者の印鑑証明書			
(8) 道路管理者の承諾書・許可書	使用、廃止、変更を伴う時		
	接続の場合道路法24条工事の許可証の写し		
(9) 水路等管理者の承諾書・許可書	使用、廃止、変更を伴う時		
(10) 農地転用許可書の写	現況か地目が農地の場合		
	届出の時は受理通知書と届出書の写		
6 その他			
(1) 角切り不可能申立書	角切り部分の建築物等図示		
(2) 角切り困難の場合現況写真			
(3) がけ地等			
(4) 他の法令	受付前調査依頼書による関係各課調査		
(5) 接続する私道の土地登記簿謄本、所有者の承諾書			
(6) 開発許可についての協議	土地の利用計画や残地の取り扱い等、開発行為にあたらぬことを都市計画課と協議済み [年 月 日 済 担当：]		
備 考			

※確認欄に記入してください。

凡例 (適：○ 否：× 非該当：－)